



日々の白山  
夜明け

日々の白山  
昼



日々の白山  
夕暮れ

2022年版

# 北国上街道

をあるく

加賀の国

寺井

木呂場  
栗生

松任

野々市

金沢城

大聖寺

動橋

月津

小松

加賀地域連携推進会議  
(オール加賀会議)



**おすすめモデルコース② 小松・月津宿**

金沢駅	JR	電車 29分
小松駅	JR	
北国街道小松・月津宿周辺散策		約 12km
動橋駅	JR	

電車で行こう!!  
**北国上街道**

**おすすめモデルコース③ 動橋・大聖寺宿**

金沢駅	JR	電車 54分
動橋駅	JR	
北国街道動橋・大聖寺宿周辺散策		約 13km
大聖寺駅	JR	

**おすすめモデルコース① 野々市宿**

金沢駅	JR	電車 3分
西金沢駅	JR	(電車乗り換え)徒歩 1分
新西金沢駅	北越石川線	電車 11分
野々市工大前駅	北越石川線	
北国街道野々市宿散策		約 6km
野々市駅	JR	

四季の白山  
春



四季の白山  
夏

四季の白山  
秋



四季の白山  
冬

# 月津 map

上街道最初の大型寺藩の宿駅が置かれた町。町内には興宗寺、蓮照寺など真宗有力寺院があります。道中は白山を望むことができ、冬季は特に景色を楽しむことができます。小松と月津の間には、かつて大規模な遊郭が置かれ大変賑わっていた串茶屋があります。



月津の宿跡 蓮照寺の近くに於て月津宿があり、現在は比呂坂が設置されています。他に周辺には十軒屋敷跡や、興宗寺があります。  
月津一里塚跡の碑 加賀市内に置かれた18の一里塚のうち1ヶ所。現在は一里塚跡に石碑と説明板が設置されています。  
串茶屋の遊女の墓 一里塚に置かれた遊女の墓として珍しく個々の墓とされています。遊女の墓として珍しく個々の墓とされています。



お問合せ ●(一社)こまつ観光物産ネットワーク 0761-21-8208

# 木呂場粟生 map

手取川の渡し場の拠点となった地域。かつては橋が架かっておらず、船で川を渡っていました。木呂場にはかつて茶屋があり、明治天皇北陸御巡幸の際、手取川を渡る前のご休憩に利用されました。粟生に置かれた宿駅では、手取川氾濫のために旅人が滞留したと言われています。

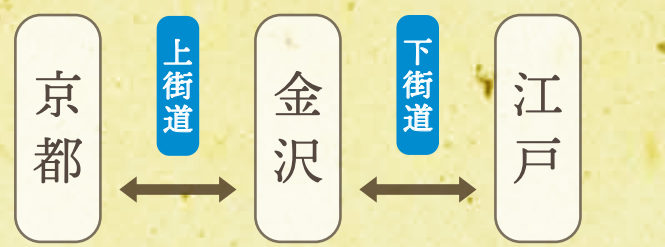


吉光の一里塚 かつて粟生の宿駅に對して舟を渡すための一里塚。基は洪水で壊れた一里塚。現在は洪水で壊れた一里塚の礎石が残り、遺構に復元されています。  
手取川と粟生の渡し場内看板 明治天皇北陸御巡幸の際、手取川を渡る前のご休憩に利用されました。粟生に置かれた宿駅では、手取川氾濫のために旅人が滞留したと言われています。  
明治天皇御休憩所公園 明治天皇が休憩された茶室の跡。御巡幸の際、船を数珠繋ぎに並べ渡した上を駕籠で渡された。残った土壌は、現在も手取川氾濫の際に案内看板が設置されています。



お問合せ ●川北町役場産業経済課 076-277-1124  
●(一社)能美市観光物産協会 0761-58-2221

江戸時代の加賀の国では、北国街道の中でも金沢城から京都までを上街道、越後を越えて江戸までを下街道と呼んでいました。上街道は上方との商売を目的とする人々の往来で、下街道は前田藩の参勤交代の往来で栄え、今も宿場のあった町や沿道には町家や寺社など当時の痕跡が残っています。金沢城から大聖寺まで約55kmにわたる北国上街道を、霊峰白山の眺望も楽しみながら、電車などを利用して気軽に歩きましょう。



江戸時代、現在の国道8号線がほぼ踏襲している北国街道が整備された際に宿場が置かれた町。かつて道が直角に折れ曲がっていた七曲り街道跡の道沿いには、平家の血筋を組む旧家である橋本酒造があり、建物のほとんどが有形文化財に指定されています。

# 動橋 map



板原り地蔵と八日一里塚の碑 鎌倉時代初期の商人入りが中心で共に請願行動を行い、両氏が離れるとき人が別れを惜しんだのがこのあたりとされており、地蔵が祀られています。  
橋本酒造 現在は大日蓮宗資料館として、店内には昔の酒造りに使った道具などが展示されています。他にも無料の試飲や、物販スペースでのお酒の購入が可能です。  
七曲り街道跡 現在では高島の一部を残して直線化されていますが、かつては屈折した道路でした。屈折している分界線が長く入り、道幅を広く感じさせておられます。

お問合せ ●(一社)加賀市観光交流機構 0761-72-0600



加賀藩の御殿が置かれていたことから宿駅が置かれた町。春の雪どけや梅雨の時期に特に多発していた手取川の増水に伴う川止めの際は、粟生宿などととも通行できず、旅人は滞留したり、湊への迂回を行ったりしていました。

# 寺井 map



南天橋の北国街道モニュメント 旧道の残存する橋が残り、北国街道の歴史が感じられます。  
寺井横丁の通り 旧道の残存する橋が残り、北国街道の歴史が感じられます。

お問合せ ●(一社)能美市観光物産協会 0761-58-2221



上街道最初の宿場町。荷物を運ぶために、加賀藩内で5本の指に入るほど多くの人や馬を常に準備していました。京都方面への旅人の見送りや、金沢城下へ入る前の着替えが行われたとも言われています。街道沿いには歴史的町並みや史跡を見ることができます。

# 野々市 map



喜多家 江戸中期には製造の製造業、明治から昭和までは酒造業を営んでいました。服飾子や内部の装飾など加賀藩に特有の文化財が指定されています。  
布市神社 菅野重吉が野々市に館を構えた際、敷地内に造営したとされる神社。境内には丹波が富良野の館で投げ飛ばしたという伝説の石があります。  
旧北国街道碑 この碑の形で街道がほぼ直角に曲がります。この曲がり馬が街道を駆け抜けようとするためとも言われ、旧街道でよく見られます。

お問合せ ●(一社)野々市市観光物産協会 076-248-7332

# 大聖寺 map

加賀藩の支藩、大聖寺藩の城下町。かつて越前との往来を監視していた関所の跡地には、現在復元された関所門が建てられています。他に町内には、人々に時刻や木戸・町会所の開閉を知らせる役割を担っていた時鐘堂も、当時を再現して建てられています。



関所跡 大聖寺藩が創建と同時に管理を担っていた関所。通常は、大聖寺藩の参勤が、金沢城上などの有参の御用金具から派遣された土卒が配置されていました。  
全昌寺 善興寺のお寺です。松原芭蕉が泊まったことから、境内には句碑が建てられています。江戸末期の作で、51坪のうち1坪も欠けず安置されている五百羅漢像も有名です。(2003年に再建されたものです)。  
時鐘堂 大聖寺藩代主前田利明によって寛文7年(1667年)に作られ、火災にあっては再建が繰り返されてきた。現存するのは、平成15年(2003年)に再建されたものです。



お問合せ ●(一社)加賀市観光交流機構 0761-72-0600

# 小松 map

江戸初期に、加賀前田家三代、前田利常の隠居地となった城下町。絹織物や菓産の間屋が立ち並び商人町で賑わっていました。街道周辺には現在も江戸時代の情緒が残っています。一向一揆の拠点でもあったことから、真宗有力寺院も多数残っています。



多太神社 国指定重要文化財。旧国室であった。高麗薬師の彫が奉納されている神社。境内の参道には美談や、奥の細道の中で述べられた松原芭蕉の俳句が並んでいます。  
こまつ町家 切妻入りの屋根や格子戸といった特徴を持つ伝統的民家。認定されている民家は、認定札が掲げられており、町人文化が栄えた時代の面影を残しています。  
小松城本丸跡 現在は石川県立小松高校が建てられており、ちょうどグラウンド部分が本丸跡となっています。高校の敷地内、グラウンド内には天守台が残っています。



お問合せ ●(一社)こまつ観光物産ネットワーク 0761-21-8208

# 松任 map

御旅屋や加賀藩・大聖寺藩の本陣が置かれ、藩主らの宿泊や休憩の場となった町。地域の商工業の中心地で、製油業・染色業・織物業が栄えました。松原芭蕉の高弟の1人である各務孝考に、俳人として才能を認められた加賀千代女誕生の地でもあり、聖興寺には千代尼塚が建てられています。



千代尼塚 寛政11年(1799年)に千代尼の御旅屋跡の碑 寛政20年(1643年)に御旅屋跡が建てられ、大聖寺藩主の宿泊や休憩に利用されました。老朽化により、現在は石積で建てられています。  
句が刻まれた道標(若宮八幡宮) 現在石積で建てられています。



お問合せ ●(一社)白山市観光連盟 076-259-5893



# 北国上街道 八宿マップ



～京への道～  
金沢-大聖寺

